

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10) ・ 27	・チームでつくる介護計画とモニタリング ・個別の記録と実践への反映	ご本人が笑顔で、張り合いを持って、居心地良く、穏やかに暮らせる。 ご家族の話をよく聞く機会をつくり、一緒にご本人を支えていく関係を築く。	・課題とケアの在り方について、ご本人・ご家族・関係者と話し合い、要望・意見・アイデアを反映した個別具体的な介護計画を作成する。 ・期間に応じて見直す。 ・期間以前に変化が生じた場合は、現状に即した新たな介護計画を作成する。 ・日々の様子やケアの実践・結果・気付き・工夫等を個別に記録し、職員間で情報を共有しながら、実践や介護計画の見直しに活かす。	12か月 (随時)
2	49 (18)	日常的な外出支援	戸外に出て気分転換を図る。	・天気の良い日は日常的に外出し、敷地内外の散歩や草取りを行う。 ・ご家族と協力しながら外出する。 ドライブ(観桜会、紅葉見学)・温泉・買い物・外食・理美容院・墓参り・ねぶた・自宅へ	12か月 (随時)
3	13	職員を育てる取り組みにおいて、継続的に、より多くの職員が研修を受ける機会の確保。	知識・理解を深め、サービスの質の確保と向上、安全・安心につなげる。	・個々の力量・経験に応じた外部研修への参加 ・DVD・小冊子を利用した内部研修の実施 ※研修後、報告会・勉強会を開催し、皆に周知する。 意見・感想発表の機会をつくる。	12か月 (随時)
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。